

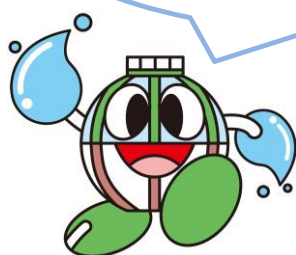
水道管の凍結防止について

水道管にも冬支度を！

気温がマイナス4℃以下となると、水道管が凍結しやすくなります。水道管が凍結すると、水が出にくくなったり、水道管が破裂してしまうことがあります。給水装置が破損した場合、修理費用はお客様の負担となってしまいます。凍結事故を防ぐために次のことに注意し、十分な管理を行いましょう！

Q-1 凍結しやすい水道管は？

外にむき出しになっていたり、風当たりが強い場所にある水道管は要注意！
日が当たらない場所も凍結しやすいよ！



八匠水道企業団 マスコットキャラクター

はっすいくん



※むき出しの管に保温材使用の例

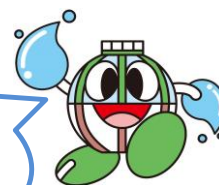
Q-2 凍結を予防するには？

1. 露出している水道管や蛇口に、防寒材や布をかぶせ、ビニールテープやガムテープを巻き付けましょう
2. メーターボックス内に発泡スチロールや布類で保温しましょう！
3. 蛇口を少し開けて水を流すと凍結しにくくなります。寝る前から朝まで動かし続けると効果的です。



※メーターボックス保温の例

蛇口から水を流し続ける方法が凍結を防ぐのに一番簡単！でも水道料金がかかるから注意しよう！



Q-3 凍結してしまったら？

万が一凍結してしまった場合は、蛇口やタオル等を巻いた場所にゆっくりぬるま湯をかけてください。直接、熱湯をかけると水道管が破裂する恐れがあるので、必ずなにか巻くようにお願いします。それでも水が出ない場合や、水道管が破裂した場合は、当企業団指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。

お問い合わせ連絡先
八匠水道企業団
電話：0479-73-3171